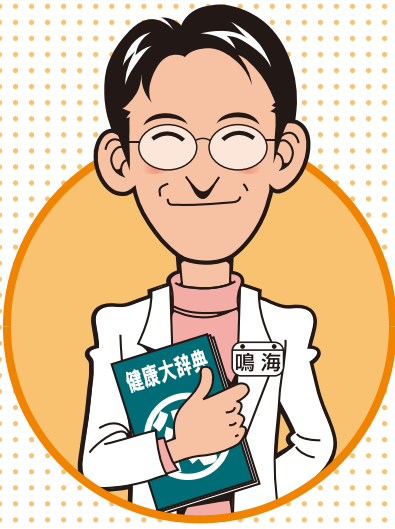


## 健幸タイム



## 神様が好きな人間の行いその2

宇宙の法則などを研究していた小林正観さんによると、「神様が好きな人間の行い」というのがあって、そのベスト3が「掃除・笑い・感謝」なのだそうです。

このそれぞれの頭文字から「そ・わ・か」の法則と名付けた正観さんは、ご自身の著書『そ・わ・か』の法則』で次のように述べています。

般若心経の最後の部分「ボウジソワカ」の「ソワカ」とは、事が成る、事が成就するという意味なので、「掃除(ソ)笑い(ワ)感謝(カ)」という、神様が好きな行ないベスト3をしている人間は、いつも神様が応援してくれているように思います。

先月の「そ」掃除」に続き、今月は「わ」笑い」について紹介します。

## 「そ・わ・か」の「わ」

なぜ、神様は「笑い」が好きなのか。小林正観さんは「笑いは、そのことを受け入れた時にしかでないものだから」として、同著で次のように紹介しています。

たとえば、新婚の朝、初めて奥さんの素顔を見た、という場面を想像してください。

『面白い顔!』と笑った瞬間に、「受け入れた」ということです。

怖い顔で「なんだその顔は」と言ったら、受け入れていないということです。

自分の子供が、学校の通信簿を持ってきたのを見たら、なんとオール1だった。「きれいだねー」と笑うことができたなら、「受け入れた」ということです。

「笑い」とは、肯定であり、受け入れること。

実は目の前の現象を起こしてくださっている地球や宇宙や神様に対して、肯定したということなのです。

正観さんの例えは、わかりやすいですね(笑)

ちなみに、笑うと体温が上がってからだが温まり、免疫力も上がるそうです。つまり、寒いギャグを聞いた時に、「寒っ!」って言うのは、きつと体温が下がってるんですね(笑)

また「お笑い」と「お祓い」は、語源が同じとも言われています。

いつも笑っている人は、いつもきれいに「祓われている」ので、わざわざどこかへ「お祓い」に行かなくてもよいでしょう。

「そ」(掃除)も、「わ」(笑い)も、「か」(感謝)も、いつでも、どこでも、1人で出来て、しかも、お金がまったくかかりません。毎日の生活の中で「そ・わ・か」をちよっとだけでも心がけてみると、いろいろ面白いことが起こり始めますよ。



参考

『そ・わ・か』の法則(サンマーク出版) 小林正観 著  
アメブロ 鳴海周平の「こころとからだの健幸タイム」

## 鳴海周平プロフィール



1971年北海道生まれ。心身の波動を高める製品の開発・普及をおこなう(株)エヌ・ピュア代表。健幸エッセイスト、ヒーラーとしても、ラジオ番組や講演、ブログ、著作などを通じて「こころとからだの健幸情報」を発信している。著書に「医者いらずになる 1分間健康法」「死ぬまでボケない! 1分間「脳活」法」(共に帯津良一氏との共著)「[小食・不食・快食]の時代へ」(はせくらみゆき氏との共著)「超快眠! CDブック」(大橋智夫氏・山梨浩利氏との共著)「(すべてワニ・プラス)刊」などがある。

アメーバブログ

<https://ameblo.jp/npure/>

エヌ・ピュア公式サイト

<https://npure.co.jp>

鳴海周平の最新刊  
見るだけ聴くだけ  
超開運! CDブック

3分見るだけ!  
3分聴くだけ!

大橋智夫・山梨浩利・鳴海周平 著

定価 1,518円(税込)  
発行:ワニ・プラス

お近くの書店、またはインターネットでお買い求めください。